

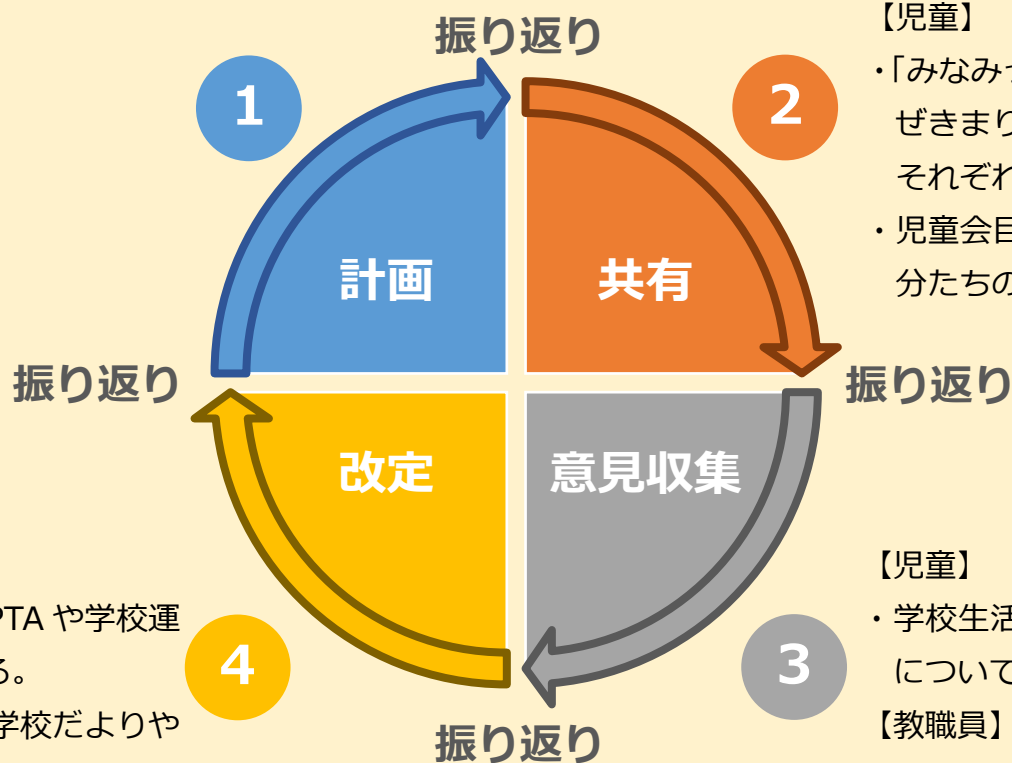
岩倉南小学校 学校のきまり 見直しサイクル

【教職員】

- ・前年度の「みなみっ子のやくそく」の運用状況を振り返り、課題を整理する。
- ・今年度の見直しスケジュールと進め方について、共通理解を図る。

【教職員】

- ・見直しが必要な場合、案を策定し PTA や学校運営協議会の委員から意見を聴取する。
- ・見直した場合、その内容と理由を、学校だよりや全校児童の集まる場で周知する。



【教職員】

- ・「みなみっ子の合言葉」をもとに、目指す学校像や子ども像を、子どもたちや保護者、地域と共有していきたいことを伝える。

【児童】

- ・「みなみっ子のやくそく」やきまりについて、「なぜきまりがあるの?」「何のためのきまり?」をそれぞれの発達段階に応じて考える。
- ・児童会目標を立てる過程で、目指す学校像や自分たちの姿を考える。

【児童】

- ・学校生活を振り返る中で、きまりの意義や内容について、あらためて考える。

【教職員】

- ・学校生活を振り返る中で、きまりの意義や内容について、子どもたち自身が考えられるようにする。
- ・必要に応じて児童会や児童から意見を集約し、きまりの見直しについて検討する。